



TB700G

透過散乱形濁度計

TB700H

高感度透過散乱形濁度計

濁度計の長年の経験と実績を基に、 高精度測定と保守性の向上を実現

TB700G 透過散乱形濁度計(0-2 ~ 0-2000 度)

TB700H 高感度透過散乱形濁度計(0-0.2 ~ 0-2 度)

■高精度測定

- 優れた直線性と繰返し性を実現
 - 直線性：±2%FSまたは±0.01度のいずれか大きい方
 - 繰返し性：2%FSまたは0.005度のいずれか大きい方
- (注) FS：レンジ上限設定値 (TB700G：2度以上 TB700H：0.2度以上)

■積分球式濁度計との高い相関性

手分析として使われている積分球式濁度計と特性が近く、高い相関性

■幅広い測定水条件に対応可能

- 低流量対応 (0.05~20L/min)
- 高水圧対応 (500kPa以下)
- 水温 (0~50℃)

■アナログ出力のレンジ切り換えが可能

マニュアルレンジ、オートレンジ、リモート2レンジ、リモート3レンジ切り換え

■多彩な洗浄方式を付加可能

超音波洗浄やワイパー洗浄を付加でき、検出器液槽部の窓汚れ対策が可能 (TB700Gの場合)

■校正方法が選択可能

濁度標準液、測定水による校正、チェックプレート (校正板) による校正

■測定ラインへのインライン接続が可能

検出器液槽部の耐圧は500kPa

■気泡対策を配慮した検出器構造

検出器自身に脱泡機能があり、測定液に含まれる気泡の影響を軽減

■豊富な自己診断機能を標準装備

- 光源異常・入力素子異常・校正異常
- 各種電気回路異常など

■アナログ2出力・リレー接点3出力・シリアル通信 (自動洗浄・ゼロ校正がない場合)

■豊富なオプションを用意

- 超音波洗浄用振動子と超音波発振器
- アプリケーションに対応した各種脱泡槽

■公定法対応

- TB700H：標準対応
- TB700G：オプションで対応可能

アプリケーション例	上水			
	原水	混和、沈殿水、未ろ過水	ろ過水、浄水、配水	膜処理水
表面散乱形濁度計 TB400G	◎	○	○	×
透過散乱形濁度計 TB700G	◎	◎	○	×
高感度透過散乱形濁度計 TB700H	×	×	◎	○

◎：推奨機種
○：測定可能
×：使用不適

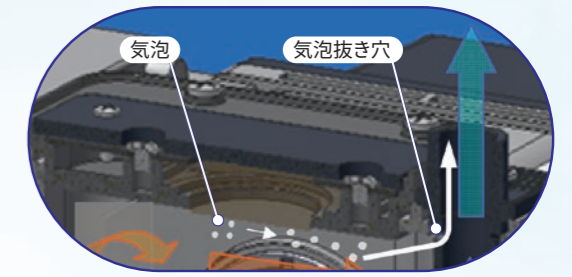
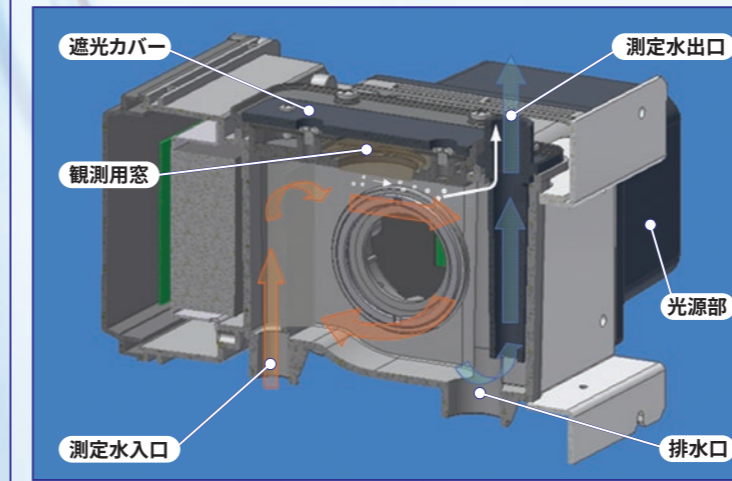


TB700G



TB700H

メンテナンス性が、さらに向上した検出器



- 気泡抜き構造のセル
- 容易な洗浄構造
- 容易なランプ交換

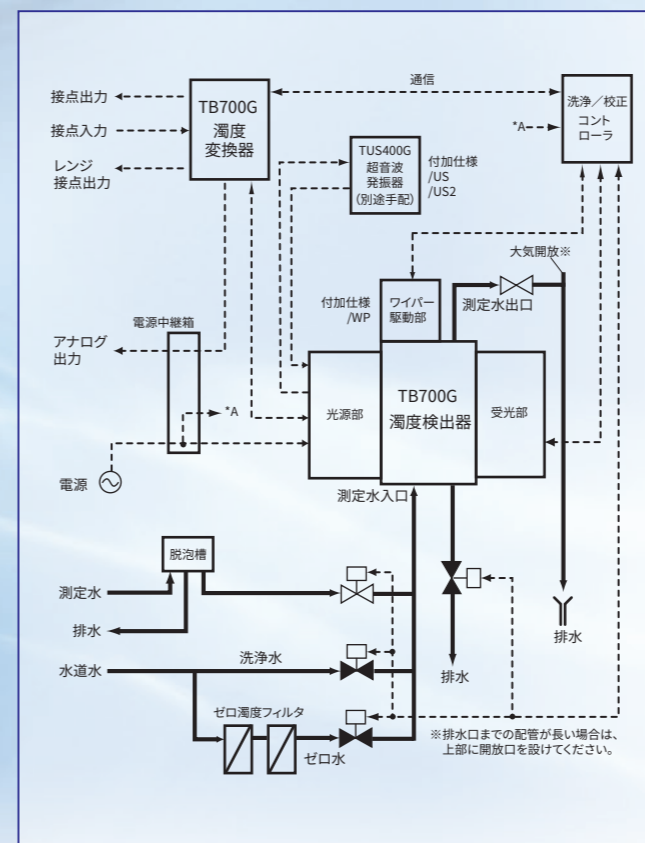
操作性の良い変換器



- 操作性の優れたキー入力
- 小型ケース

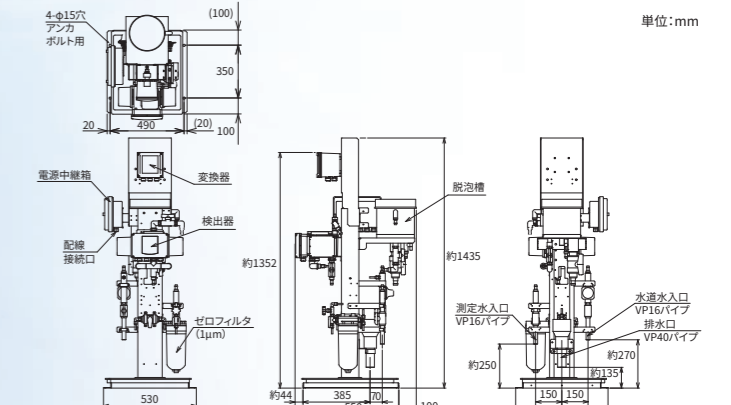
システム構成

自動洗浄・自動ゼロ校正装置を付加した場合の例

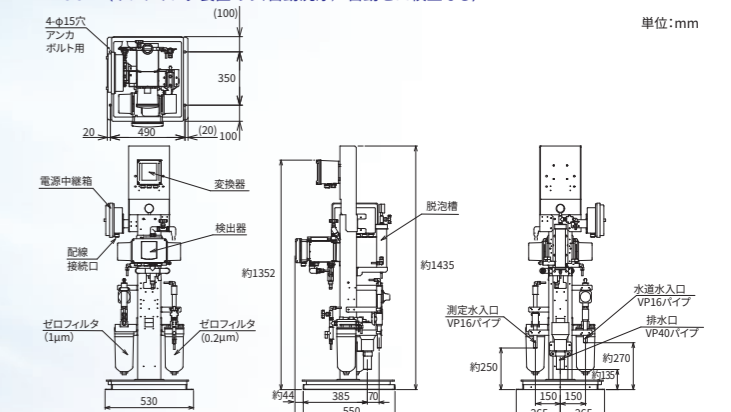


外形図

TB700G (サンプリング装置あり、自動洗浄/自動ゼロ校正なし)



TB700H (サンプリング装置あり、自動洗浄/自動ゼロ校正なし)



TB700G 透過散乱形濁度計

[スタイル:SI]

形名	基本コード	付加コード	仕様
TB700G	透過散乱形濁度計
濁度標準と測定範囲	-KA1	カオリン 0~2度 から 0~100度
	-KA2	カオリン 0~50度 から 0~2000度
	-PS1	PSL 0~2度から 0~100度
	-FL1	ホルマジン 0~2度から 0~200度
	-FL2	ホルマジン 0~100度から 0~2000度
用途	-ST	標準
出力	-DC	4~20mA DC出力
サンプリング装置	-NN	サンプリング装置なし(自動洗浄なし、自動ゼロ校正なし) (*1)
	-A1	サンプリング装置あり(自動洗浄なし、自動ゼロ校正なし) (*2)、(*3)
	-A2	サンプリング装置あり(自動洗浄あり、自動ゼロ校正なし) (*2)
	-A3	サンプリング装置あり(自動洗浄あり、自動ゼロ校正あり) (*2)
サンプリング装置材質・取り合い	NN	サンプリング装置なし(*4)
	AD	炭素銅板製スタンション、底面取り合い
	AB	炭素銅板製スタンション、背面取り合い
	SD	ステンレス銅板製スタンション、底面取り合い
	SB	ステンレス銅板製スタンション、背面取り合い
変換器と検出器間のケーブル長 (*5)	-1	1m
	-2	2m
	-3	3m
—	-NN	常に-NN
付加仕様 検出器のプロセス取り合い	/NPT	ANSI規格取り合い (*4)、(*6)	
	/U	パイプ取付金具 (SUS) (*4)	
	/R	ラックまたは壁取付金具 (SUS) (*4)	
	/TBC	濁度計8562リプレース用取付金具 (SUS) (*4)、(*7)	
	/TBC2	濁度計8562リプレース用取付金具 (SUS) (変換器と検出器との一体形) (*4)、(*8)	
	/AFTG	G1/2 (*9)	
	/ANSI	1/2NPT (*9)	
	/D3	脱泡槽 (*1)、(*4)、(*10)	
	/SCT	ステンレスタグプレート付き	
	/ARS	アレスタ付 (*11)	
	/X1	エポキシ樹脂塗装 (変換器、検出器のみ) (*12)	
	/X2	エポキシ樹脂塗装 (変換器、検出器・スタンション・コントローラ・自動ワイパー洗浄装置) (*13)	
	/KL	0.2μmフィルタ付き (*14)	
	/WP	自動ワイパー洗浄装置付き (*15)、(*17)	
/US	超音波振動子付き (*16)、(*17)		
/US2	超音波振動子付き、サファイアガラス測定窓 (*16)、(*17)、(*18)		

- (*1) ユーザー側で脱泡槽を準備していただくか、または/D3を指定してください。
 (*2) サンプリング装置ありの場合、1μmのゼロ校正用フィルタが標準装備されます。
 (*3) 手で洗浄、ゼロ校正、スパン校正を行なうことができます。
 (*4) サンプリング装置なし(-NN)を選択した場合のみ選択できます。
 (*5) サンプリング装置あり(-A1、-A2、-A3)を選択した場合、ケーブル長は1m(-1)を指定してください。
 (*6) /NPT選択時には、検出器の測定水入口・測定水出口・排水口の配管接続口が、各々1/2NPT、1/2NPT、1NPTとなります。標準の場合は、各々Rc1/2、Rc1/2、Rc1となります。
 (*7) この取付金具は、濁度計1720Eおよび1720D (HACH製)の検出器の取り付けと互換性があります。
 (*8) 変換器と検出器間のケーブル長は1m(-1)を指定してください。
 (*9) 客先取り合いとなる電源、出力、入力部分に対して、コンジツアダプタが付きません。
 (*10) サンプリング装置ありでは標準で付加されていますので、選択する必要はありません。
 (*11) サンプリング装置あり(-A1、-A2、-A3)を選択した場合のみ選択できます。
 (*12) 変換器、検出器ケースがエポキシ樹脂塗装となります。超音波振動子TUS400Gを別途手配する場合は、仕様TUS400G.../X1を指定してください。
 (*13) 変換器、検出器ケース、スタンション、(コントローラ付きの場合はコントローラケース、自動ワイパー洗浄装置付きの場合は自動ワイパー洗浄装置ケース)がエポキシ樹脂塗装となります。超音波振動子TUS400Gを別途手配する場合は、付加仕様TUS400G.../X1を指定してください。
 (*14) 0.2μmフィルタを追加し、1μmと0.2μmのゼロ校正用フィルタとなります。なお、濁度標準と測定範囲として-PS1を選択している時は公定法対応の濁度計となります。
 (*15) 濁度標準と測定範囲のコードで-KA2、-FL2のどちらかを選択し、かつサンプリング装置として-A2、-A3のどちらかを選択した場合のみ選択できます。
 (*16) 超音波洗浄 (US、US2) を選択した場合、別途TUS400Gを手配してください。
 (*17) サンプリング装置ありの場合は、TUS400GIC-L1 (超音波振動子接続ケーブル長:1m) を指定してください。濁度計8562のリプレースで超音波洗浄を引き続き行う場合、このオプション (US、US2) のどちらかを指定してください。
 (*18) 付加仕様/US2は、濁度標準と測定範囲が-KA2、-FL2の場合のみ指定できます。測定水が、砂などの硬い粒子を含む場合 (河川水など) には、/US2を指定してください。
 ※詳細はGS12E01A04-01を参照ください。

TB700H 高感度透過散乱形濁度計

[スタイル:SI]

形名	基本コード	付加コード	仕様	
TB700H	高感度透過散乱形濁度計	
濁度標準と測定範囲	-KA7	カオリン 0~0.2度 から 0~2度	
	-PS7	PSL 0~0.2度から 0~2度	
	-FL7	ホルマジン 0~0.2度から 0~2度	
用途	-ST	標準	
出力	-DC	4~20mA DC出力	
サンプリング装置	-NN	サンプリング装置なし(自動洗浄なし、自動ゼロ校正なし) (*1)	
	-A1	サンプリング装置あり(自動洗浄なし、自動ゼロ校正なし) (*2)、(*3)	
	-A2	サンプリング装置あり(自動洗浄あり、自動ゼロ校正なし) (*2)	
	-A3	サンプリング装置あり(自動洗浄あり、自動ゼロ校正あり) (*2)	
サンプリング装置材質・取り合い	NN	サンプリング装置なし(*4)	
	AD	炭素銅板製スタンション、底面取り合い	
	AB	炭素銅板製スタンション、背面取り合い	
	SD	ステンレス銅板製スタンション、底面取り合い	
	SB	ステンレス銅板製スタンション、背面取り合い	
変換器と検出器間のケーブル長 (*5)	-1	1m	
	-2	2m	
	-3	3m	
—	-NN	常に-NN	
付加仕様 検出器のプロセス取り合い	/NPT	ANSI規格取り合い (*4)、(*6)		
	/U	パイプ取付金具 (SUS) (*4)		
	/R	ラックまたは壁取付金具 (SUS) (*4)		
	/TBC	濁度計8562リプレース用取付金具 (SUS) (*4)、(*7)		
	/TBC2	濁度計8562リプレース用取付金具 (SUS) (変換器と検出器との一体形) (*4)、(*8)		
	/AFTG	G1/2 (*9)		
	/ANSI	1/2NPT (*9)		
	/D4	低濁度用加圧脱泡槽 (*1)、(*4)、(*10)		
	/SCT	ステンレスタグプレート付き		
	/ARS	アレスタ付 (*11)		
	/X1	エポキシ樹脂塗装 (変換器、検出器のみ) (*12)		
	/X2	エポキシ樹脂塗装 (変換器、検出器・スタンション・コントローラ) (*13)		
	コンジツアダプタ	/ANSI	1/2NPT (*9)	
	脱泡槽	/D4	低濁度用加圧脱泡槽 (*1)、(*4)、(*10)	
タグプレート	/SCT	ステンレスタグプレート付き		
アレスタ	/ARS	アレスタ付 (*11)		
特殊塗装	/X1	エポキシ樹脂塗装 (変換器、検出器のみ) (*12)		
	/X2	エポキシ樹脂塗装 (変換器、検出器・スタンション・コントローラ) (*13)		

- (*1) ユーザー側で脱泡槽を準備していただくか、または/D4を指定してください。
 (*2) サンプリング装置ありの場合、0.2μmおよび1μmのゼロ校正用フィルタが標準装備されます。
 (*3) 手で洗浄、ゼロ校正、スパン校正を行なうことができます。
 (*4) サンプリング装置なし(-NN)を選択した場合のみ選択できます。
 (*5) サンプリング装置あり(-A1、-A2、-A3)を選択した場合、ケーブル長は1m(-1)を指定してください。
 (*6) サンプリング装置なし(-NN)を選択した場合のみ選択できます。/NPT選択時には、検出器の測定水入口・測定水出口・排水口の配管接続口が、各々1/2NPT、1/2NPT、1NPTとなります。標準の場合は、各々Rc1/2、Rc1/2、Rc1となります。
 (*7) サンプリング装置なし(-NN)を選択した場合のみ選択できます。この取付金具は、濁度計1720Eおよび1720D (HACH製)の検出器の取り付けと互換性があります。
 (*8) サンプリング装置なし(-NN)を選択した場合のみ選択できます。このとき、変換器と検出器間のケーブル長は1m(-1)を指定してください。
 (*9) 客先取り合いとなる電源、出力、入力部分に対して、コンジツアダプタが付きません。
 (*10) サンプリング装置あり(-A1、-A2、-A3)を選択した場合のみ選択できます。サンプリング装置ありでは標準で付加されていますので、選択する必要はありません。
 (*11) サンプリング装置あり(-A1、-A2、-A3)を選択した場合のみ選択できます。
 (*12) 変換器、検出器ケースがエポキシ樹脂塗装となります。
 (*13) 変換器、検出器ケース、スタンション、(コントローラ付きの場合はコントローラケース)がエポキシ樹脂塗装となります。
 ※詳細はGS12E01A05-01を参照ください。

仕様

- 測定対象:
 TB700G、TB700H: 上水道、河川および一般プロセスなどにおける水の濁度
 測定方式: 前方散乱光 / 透過光演算方式
 測定範囲: TB700G: 0.000~2000度 (仕様により異なる)、TB700H: 0~2度 (仕様により異なる)
 表示分解能: 0.001度
 出力信号:
 アナログ出力1: 4~20mA DC、絶縁出力
 アナログ出力2: 4~20mA DC または 0~20mA DC 選択可、絶縁出力
 負荷抵抗: 550Ω以下
 接点出力:
 リレー接点出力3点
 設置場所: 屋内 (屋外設置には別途防雨処置が必要)
 周囲温度: -5~50°C (ただし、測定水、水道水が凍結する場合は、凍結対策が必要)
 周囲湿度: 5~95%RH (ただし、結露しないこと)
 保存温度: -30~70°C
 電源: 100~240VAC -15、+10%、50/60Hz
 消費電力: 変換器・検出器組合せ: 50VA以下 (サンプリング装置付きでフルスペックの場合: 200VA以下)
 外形寸法:
 検出器: 378 (幅) × 174 (高さ) × 265 (奥行) mm
 変換器: 144 (幅) × 144 (高さ) × 142 (奥行) mm

Co-innovating tomorrowは、横河電機株式会社の登録商標または商標です。

横河電機株式会社

製品の技術的なお問い合わせ (受付時間 9:00~17:00)
 科学機器営業 (0422) 52-6339
 〒180-8750 東京都武蔵野市中町2-9-32

横河ソリューションサービス株式会社

ご購入、新規ご契約、お見積り、ご相談に関するお問い合わせ (受付時間 9:00~17:00)
 お客様相談窓口 (0422) 52-5545
 〒180-8750 東京都武蔵野市中町2-9-32

<http://www.yokogawa.co.jp/an/>

お問い合わせは

記載内容は、お断りなく変更することがありますのでご了承ください。
 All Rights Reserved, Copyright © 2005, Yokogawa Electric Corporation.

ANA-01J

Printed in Japan, 808(KP) [Ed : 06/b]